

# SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
人権・労働	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>【差別の禁止】</li> <li>・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している</li> </ul>	基本	雇用・就業・福利厚生において差別しない体制を構築し、役員も体制に関与している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ハラスメント禁止】</li> <li>・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している</li> </ul>	基本	ハラスメントが就業に及ぼす影響を理解し、ハラスメントが発生しない職場の体制を役員とともに構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>【労働時間】</li> <li>・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる</li> </ul>	基本	変則労働制を採用し、労働基準監督署に申請を行っている。また時間単位年休制度を採用している。									8.5 8.8									
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>【外国人労働者】</li> <li>・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している</li> </ul>	基本	現在、外国人労働者がいないため、非該当。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>【労働安全衛生】</li> <li>・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる</li> </ul>	基本	各施設の開閉に関するチェック表を用意し、事故やエラーが発生しないようにしている。			3						8									
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>【メンタルヘルス】</li> <li>・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる</li> </ul>	基本	役員に対して相談ができる体制である。			3															
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ダイバーシティ経営】</li> <li>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる</li> </ul>	基本	雇用や就業において、多様な人材に配慮した配置転換を実施し、役員も配置転換に関与し整備に取り組んでいる。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>【人材育成】</li> <li>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している</li> </ul>	基本	長野県博物館協会、軽井沢美術館協会研修への積極的な参加及び、研修に対する経費援助がある。				4	5.5				8	9								
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>【公正な待遇】</li> <li>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している</li> </ul>	基本	【予定】労働法の改正内容を理解し、社会保険労務士と職場の整備・対応を行う。					5.5				8.5		10.2 10.3							
	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>【健康経営】</li> <li>・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる</li> </ul>	チャレンジ	年1回の健康診断、人間ドック受診を奨励している。			3						8									
環境	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>【廃棄物】</li> <li>・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる</li> </ul>	基本	廃棄物の保管場所を設け、職場に影響が出ない配慮を行っている。また適切に処理している。											11.6	12.4		14.1				
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】</li> <li>・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している</li> </ul>	基本	エネルギー使用料(電気)を把握している。								7.3					13					
	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>【省エネ・温暖化対策の計画・取組】</li> <li>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる</li> </ul>	基本	クールシェアスポットに登録し、省エネに心がけている。								7.2 7.3				12.4	13.3					
	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>【有害化学物質】</li> <li>・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる</li> </ul>	基本	有害化学物質を使用していないので、非該当。			3.9			6.3					11.6	12.4						
	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>【生物多様性】</li> <li>・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している</li> </ul>	基本	自然に配慮した木の整備、プロによるガーデニング・環境保全を実施している。						6.6								15				
	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>【3Rの推進】</li> <li>・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる</li> </ul>	基本	使い捨てプラスチックの廃止、紙ストロー・紙コップの採用、陶器による食品の提供を順次行っている。												12.5		14.1				

17

。

**【水の管理】**

・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる

チャレンジ

6.4  
6.6

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18	〇	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19	〇	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6						
20	〇	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2							13				
21	〇	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15			
22	〇	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	税理士と月次決算を行う体制を構築している。																	16 16.5	
23	〇	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業における倫理面の行動を理解し、役員も不正競争行為が行われていないか、確認をしている。																	16	
24	〇	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	著作権に関する知識を社員が持ち、最新の注意を払う体制を構築している。									8.2 8.3	9								
25	〇	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報を管理するキャビネットを用意し、保管・管理している。																	16	
26	〇	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																		16	
27	〇	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	事業パートナーの実態把握に努め、信頼できるパートナーとのみ取引を実施している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
28	〇	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	使用におけるリスクを洗い出し、社員が注意を払える体制になっている。			3.9										12.4					
29	〇	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	仕入れ先のチェックに役員も関与し、品質が保証できているか確認している。										9								
30	〇	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	過剰梱包をしないように心がけている。						6							12	13	14	15		
31	〇	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】イベントスペースを開放し、若手芸術家が作品公開できる場の提供を行う予定。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
32	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	社員全員が、施設自体が観光資源である事を理解し、節度ある行動をしている。軽井沢観光協会会員企業及び軽井沢町商工会会員企業でもある。				4										9		11	12					14	15					17		
33	社会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	消防団への加入、青年会議所への加入を企業がバックアップしている。				4													11							14	15			17		
34	社会貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ																8	9		11	12		13									
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	朝礼・部門会議・全体会議において経営理念を確認し、共有している。															8	9												17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守を心がけ、税理士・社会保険労務士に顧問・相談できる体制を構築している。																													16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】事務部門にCSR検定3級の受験を奨励し、専門部署としての機能を持たせる予定。																													16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダーを把握し、三方よしの考えで行動している。																													16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	よくある質問Q&A集や、トラブル対応マニュアルを作成し、社員にも共有している。																														16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	役員も企業の社会的責任を理解し、ボランティア活動への積極的な参加を奨励している。																														16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害時における、緊急避難先を把握している。																		9		11			13 13.1						16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者がいる、日本政策金融公庫の「事業承継・集約・活性化支援資金」を活用している。																	8	9											17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
【サービス】おもてなし精神をもとにサービス提供を心がけている。	2019おもてなし規格認証 紅 取得																																	16. b	
【経営計画】5年先の事業計画を作成し、経済産業省関東財務局に提出し認定を受けている。	中小企業等経営強化法 経営力向上計画の提出、認定																				8.3														

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)